【広報資料】

第１回予選大会は、「エアコン戦争」を開発した Flutter Loversが最優秀賞に決定！

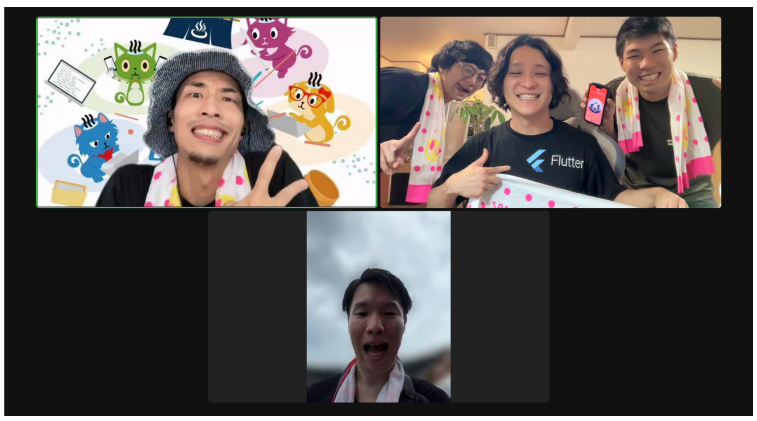
2022年8月22日
SPAJAM2021実行委員会
一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム

一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム主催の国内最高峰のアプリクリエイター競技会であるSPAJAM2022第1回予選大会が、8月20日(土)から21日(日)にかけてオンラインハッカソンで開催されました。

第1回予選大会では「猛暑」というテーマが設定され約24時間でアプリを開発するハッカソンを開催した結果、最優秀賞を勝ち取り本選出場を決めたのは「エアコン戦争」を開発したチーム「Flutter Lovers」となりました！

第1回予選大会 最優秀賞チーム

・チーム名 … Flutter Lovers
・アプリ名 … エアコン戦争
・チームメンバー … 三枝洸介、山本竜也、岩本崚汰、小川将平、清水健太
・アプリの内容 … 人によって温度の感じ方が違うことからオフィスなどでよく起こる「エアコン戦争」を解決するリアルタイム投票アプリ。今感じている温度に対して「快」か「不快」かを選ぶことで、「不快」の回答が集まると戦争が勃発。そこから「暑い」か「寒い」かを選び、丁度いい温度に設定されることでみんなが快適に過ごせる。
日頃のよく起こる問題に対して、ゲーム要素を加えながら楽しく解決できるアプローチやデザイン、操作性なども高く評価され最優秀賞を獲得した。



最優秀賞チーム「Flutter Lovers」

開発アプリ「エアコン戦争」

SPAJAM2022 第1回予選大会 優秀賞チーム

・チーム名：片翼のトマト
アプリ名：サウナの流儀
代表：白石圭

・チーム名：よわよわ
　アプリ名：Globe ～猛暑は護れる。あなたのモーションで。～
　代表：畑 大地

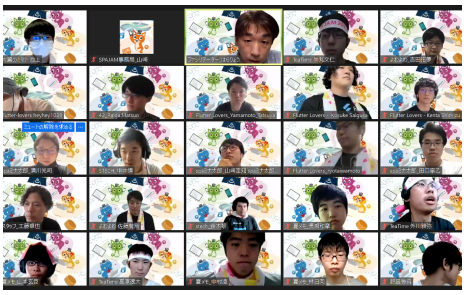
・チーム名：42
　アプリ名：Reiko
　代表：吉江守弘

2022年11月19日（土）から開催される本選大会は、各予選での最優秀6チームと全予選の優秀賞チームから選考された1～3チームが本選に出場します。

SPAJAM2022 第1回予選大会 概要

・日程：2022年8月20日（土）～ 21日（日）
・大会形式：バーチャルハッカソン
・参加チーム数：9チーム（37名）
・テーマ：猛暑
・審査員：
　三淵 啓自氏　デジタルハリウッド大学大学院　デジタルコンテンツ研究科　専任教授
　山口 邦雄氏　株式会社バンダイナムコスタジオ　エンジニア
　市川 希美氏　一般社団法人シビックテック・ラボ 理事　（SPAJAM2017優勝者）
　工藤 卓也氏　株式会社LIFULL　エンジニア　（SPAJAM2019優勝者）

・出場チーム（開発アプリ）：
夏のmemories　（湯煙氷菓）
TeaTime（世界は助けを求めている）
片翼のトマト（サウナの流儀）
STECH（線香花火）
これであってるの？（susumusic）
よわよわ（Globe ～猛暑は護れる。あなたのモーションで。～）
Flutter Lovers　（エアコン戦争）
42（Reiko）
spaミナ太郎（すいかのたねのなつやすみ）



アイデアソン風景

Gatherで懇親会

clusterでの表彰式

＜**SPAJAM**とは＞
　今年で9回目を迎える SPAJAM2022 は「温泉でハッカソン」を合言葉に、本選は温泉地で、予選はいよいよリアルとオンラインとして開催します。スキルを向上するための競技、交流と実践する場（リアルとオンライン開発）を提供する国内最高峰のハッカソンです。
　スポンサー及びご協力企業様には、リモート開発の実践、クリエイター等とのつながり、企業同士の新たなアライアンス構築等を通してイノベーションを創出する最適な機会をご提供します。

今年も、学生を対象にした、エキスパートクリエイターとチーム開発できるプレミアムハッカソン「スパジャム道場」と、地方創生を目的とした「DomaJAM week」も開催します。

<オンラインとリアルでハッカソン特別プログラム>

新型コロナウィルス感染防止の観点から、2020、2021の予選はビデオ会議やチャットツール等のITツールを活用しオンラインで開催しました。全国どこからでも参加できるなどのメリットもあり、今年は予選の開催地をリアルとオンラインとで開催します。

VR空間等のITツール等を活用

参加者全員に「お楽しみ袋」を配布

本選では豪華賞品を提供

SPAJAM2022
https://spajam.jp/

<協賛・協力企業>

ガンホー・オンライン・エンターテイメント(株)、(株)ドワンゴ、(株)ディー・エヌ・エー
(株)バンダイナムコスタジオ、(株)コロプラ、(一社)シビックテック・ラボ、LINE(株)、
(株)エムティーアイ、フリュー(株)、(株)チームミズキ、
IT media、ケータイWatch、gamebiz、ファミ通Apps、4Gamer.net、LIGARE、リセマム、
(株)フォレストコーポレーション、(株)エーアイ、(株)エンバウンド、Google、
ユニティテクノロジーズジャパン合同会社、FaBo、クラスター(株)、損害保険ジャパン(株)、
日本マイクロソフト(株)

▼本リリースのPDF版はこちら
https://www.mcf.or.jp/temp/mcf_release_20220822spajam.pdf

※ハッカソンとは
ハッキングとマラソンを掛け合わせた造語。SPAJAMではスキルを競い合う競技として、テーマに沿ったアプリを決まった時間内で企画、開発、発表して頂きます。

◆一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム(略称:MCF)
モバイルコンテンツ関連産業の健全な発展のため、消費者や関係団体等と円滑な関係を構築し社会との共存共栄を目指して、業界及び会員の活動をサポートしていくことをミッションとして活動している業界団体です。会員数はコンテンツプロバイダーを中心に74社(2022年8月現在)
https://www.mcf.or.jp/

<本リリースに関するお問い合わせ先>
■一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム 担当者:岸原、中村、山﨑
東京都渋谷区恵比寿 4-4-5 第3伊藤ビル603 〒150-0013
Tel:03-5449-6409 Fax:03-6456-2956
E-mail:info@mcf.or.jp URL:https://www.mcf.or.jp/